

## 10. 男女共同参画社会の推進について

### (1) 大川市の社会の男女共同参画に関する変化について

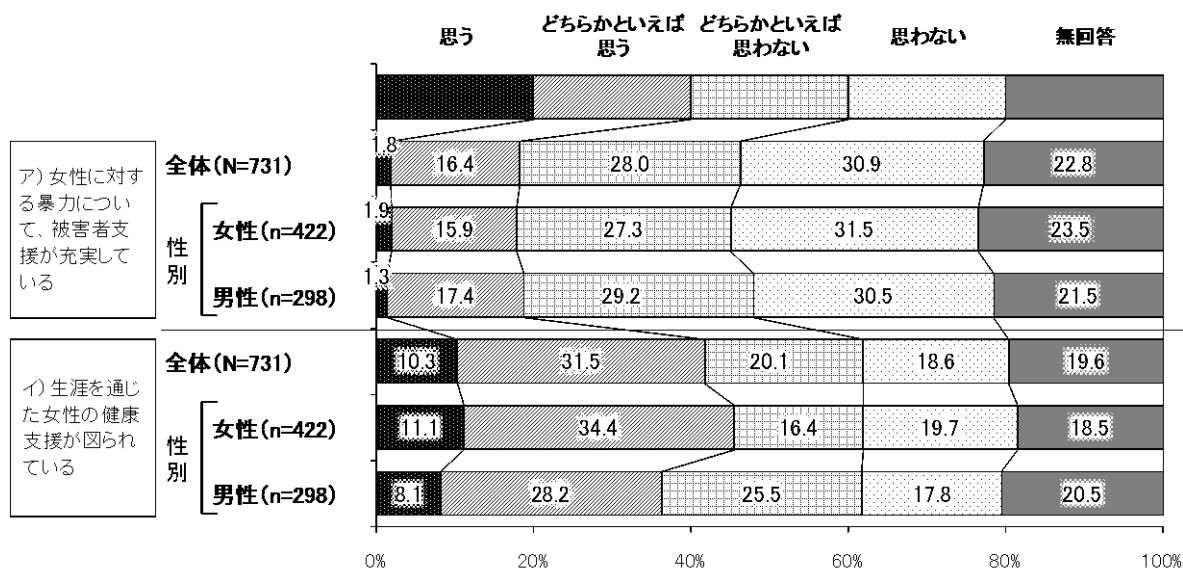
問 22. 大川市では5、6年前と比べて、次の(ア)から(ケ)の各項目について変化があったと思いますか。各項目について、最も近いものを選んでください。

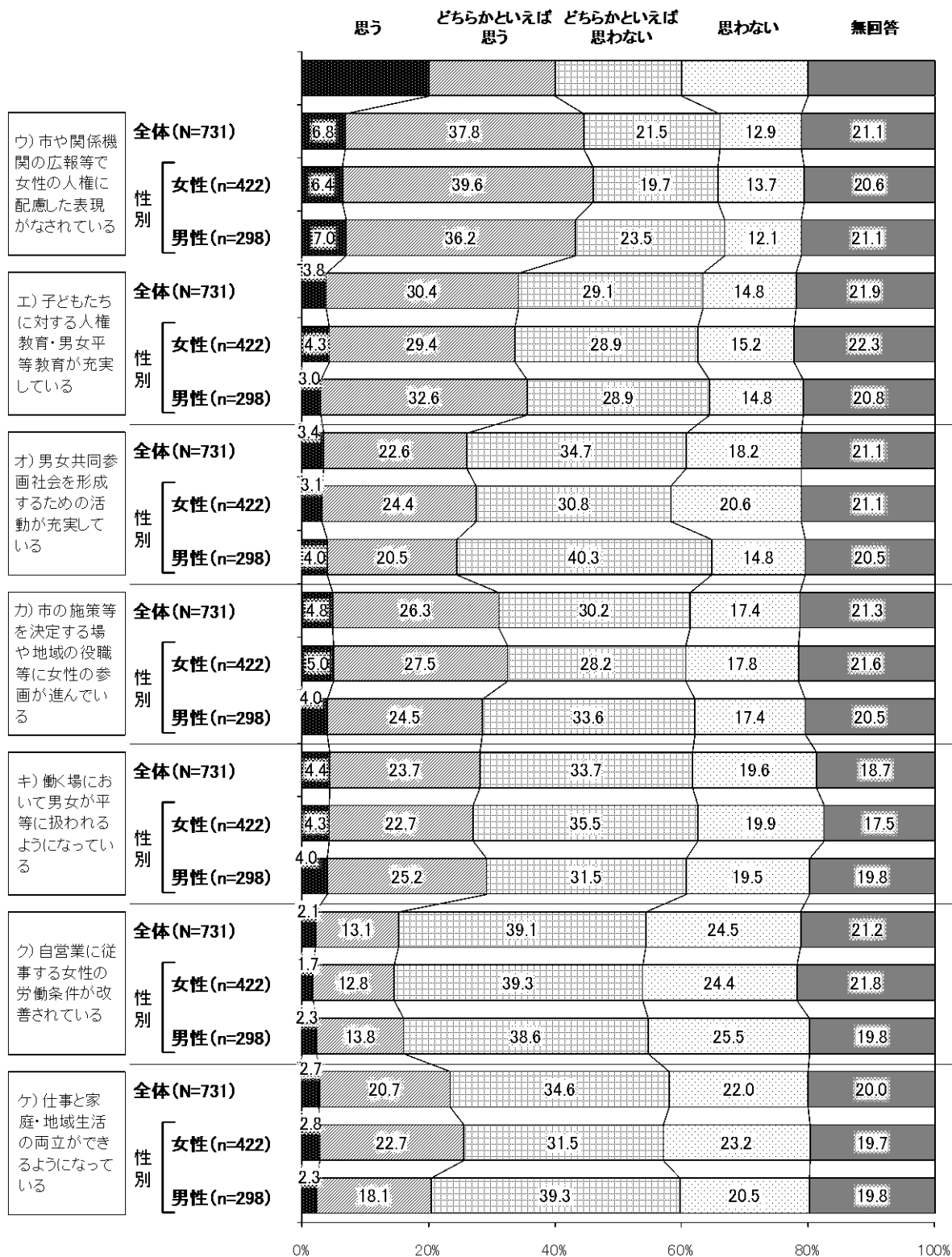
大川市では5、6年前に比べて男女共同参画に関する変化があったと感じているかどうか、9つの項目について尋ねたところ、『変化があったと思う』(=「思う」+「どちらかといえば思う」と回答した人の割合が最も高かったのは「市や関係機関の広報等で女性の人権に配慮した表現がなされている」(44.6%)で、次いで「生涯を通じた女性の健康支援が図られている」(41.8%)の順となっており、上記2点については『変化はないと思う』(=「どちらかといえば思わない」+「思わない」)の割合を上回っている。

しかしその他の項目はいずれも『変化はないと思う』と回答した人の割合が『変化があったと思う』と回答した人の割合を上回っており、特に「女性に対する暴力について、被害者支援が充実している」(58.9%)、「男女共同参画社会を形成するための活動が充実している」(52.9%)、「働く場において男女が平等に扱われるようになっている」(53.3%)、「自営業に従事する女性の労働条件が改善されている」(63.6%)、「仕事と家庭・地域生活の両立ができるようになっている」(56.6%)については、半数以上の人々が『変化はないと思う』と回答している。

性別にみると、『思う』と回答した人の割合が『思わない』と回答した人の割合を上回っているのは、女性では「生涯を通じた女性の健康支援が図られている」と「市や関係機関の広報等で女性の人権に配慮した表現がなされている」の2つ、男性では「市や関係機関の広報等で女性の人権に配慮した表現がなされている」のみとなっている。

■大川市の社会の男女共同参画社会に関する変化について（全体・性別）■

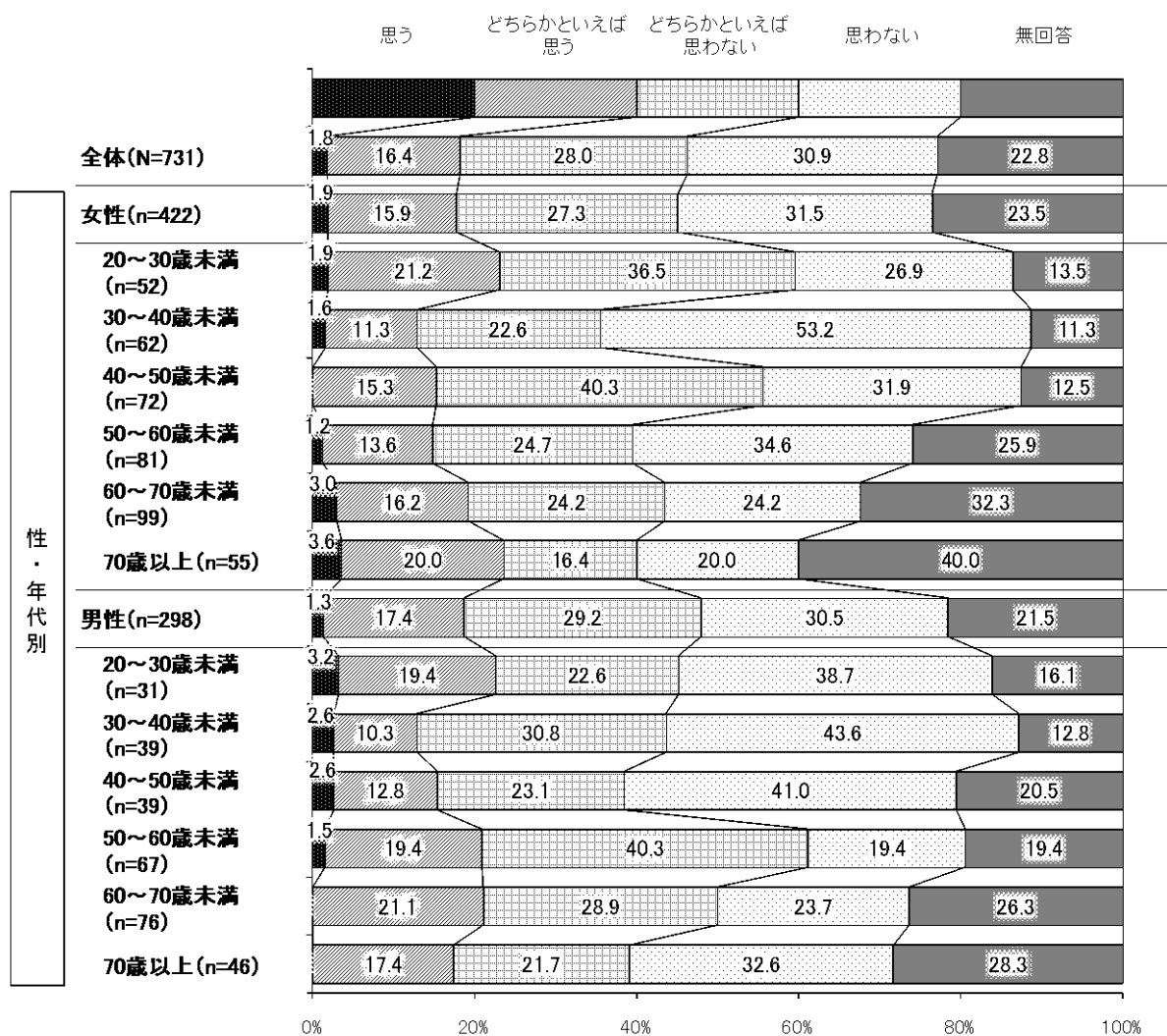




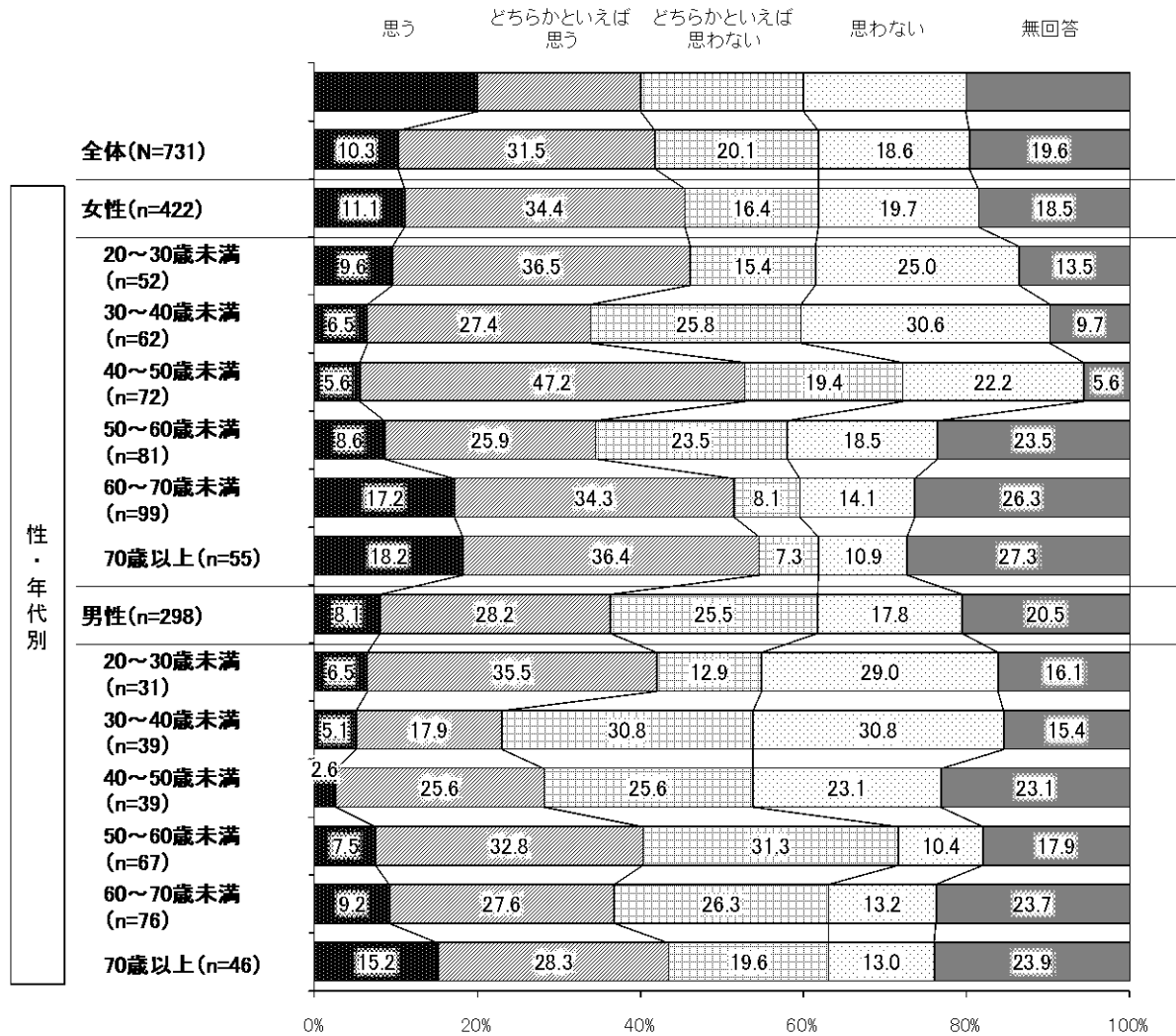
性・年代別にみると、「生涯を通じた女性の健康支援が図られている」において、女性は30～40歳未満、男性は20～30歳未満と70歳以上で『思う』と回答した人の割合が『思わない』と回答した人の割合を上回っている。その他の項目については、いずれの年代も『思わない』と回答した人の割合が『思う』と回答した人の割合を上回っている。

■大川市の社会の男女共同参画社会に関する変化について（性・年代別）■

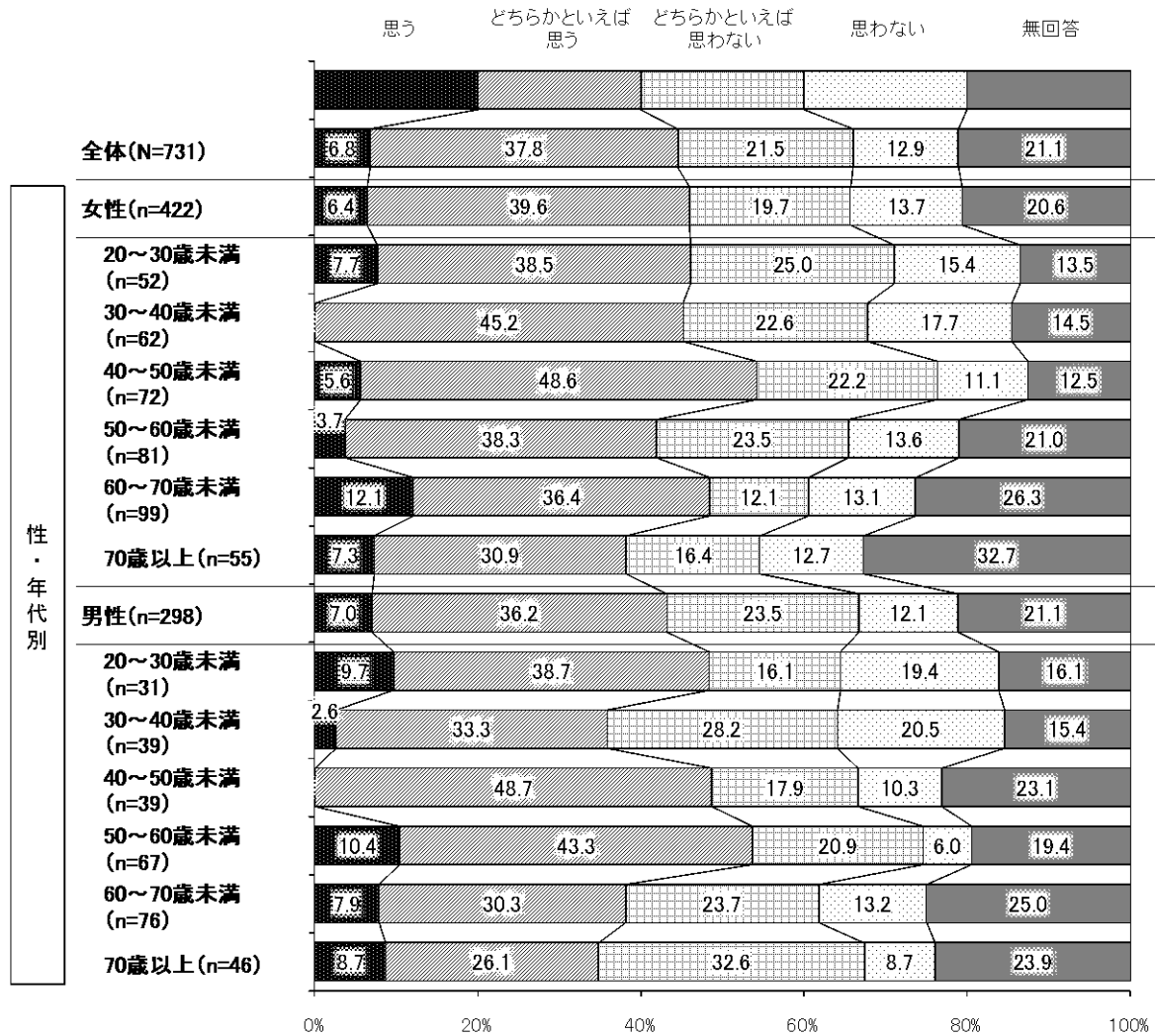
≪女性に対する暴力について、被害者支援が充実している≫



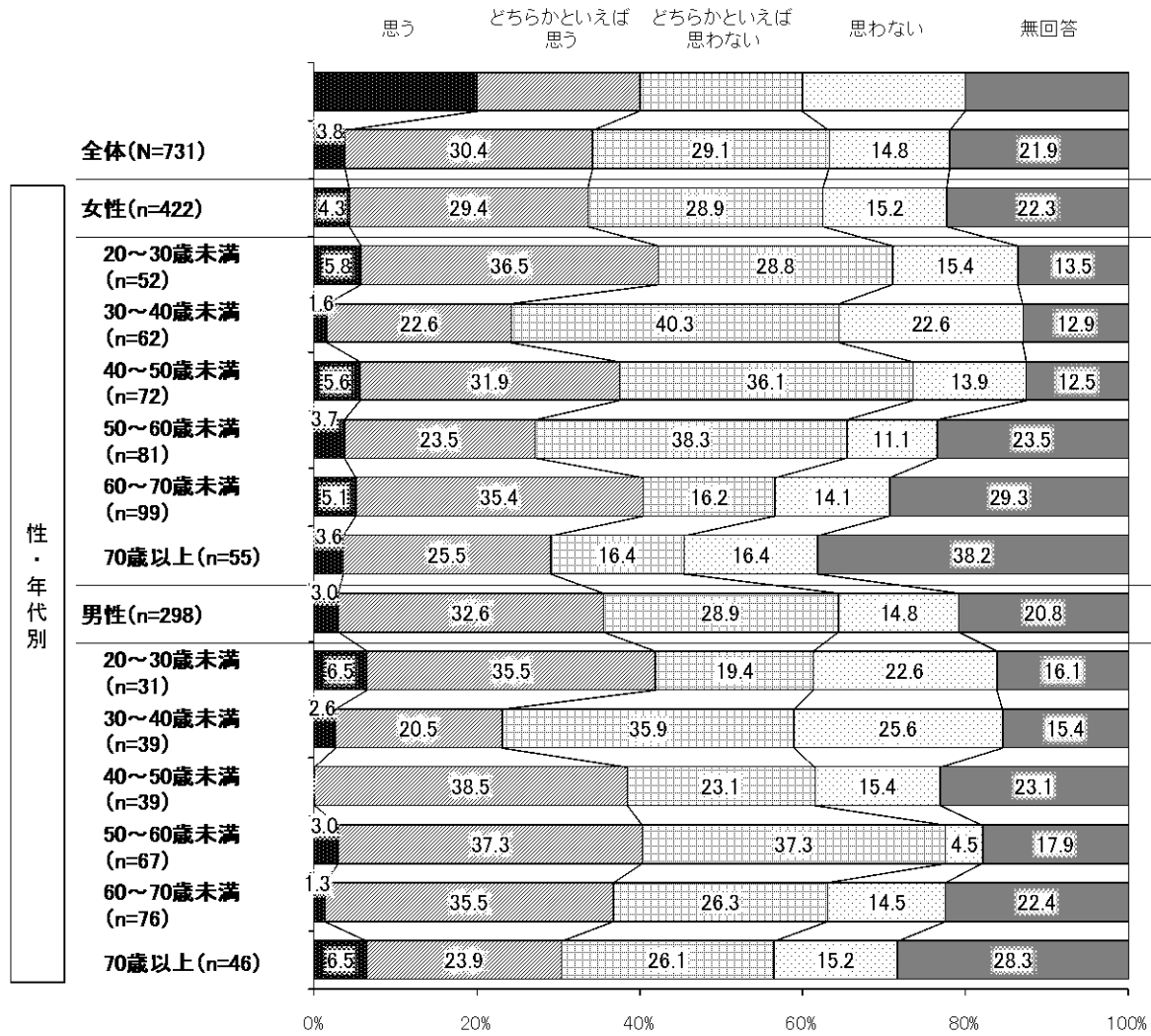
《生涯を通じた女性の健康支援が図られている》



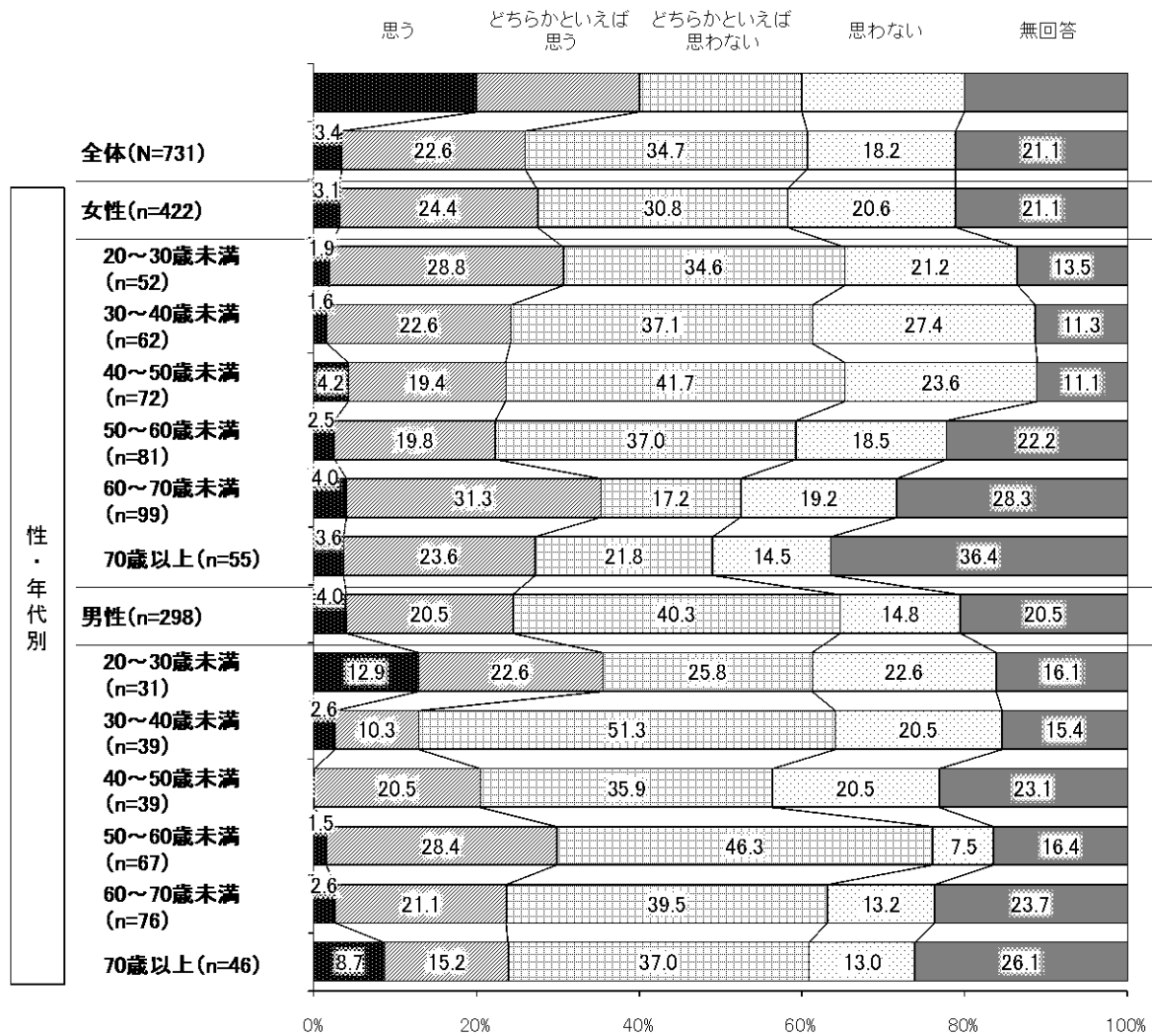
《市や関係機関の広報等で女性の人権に配慮した表現がなされている》



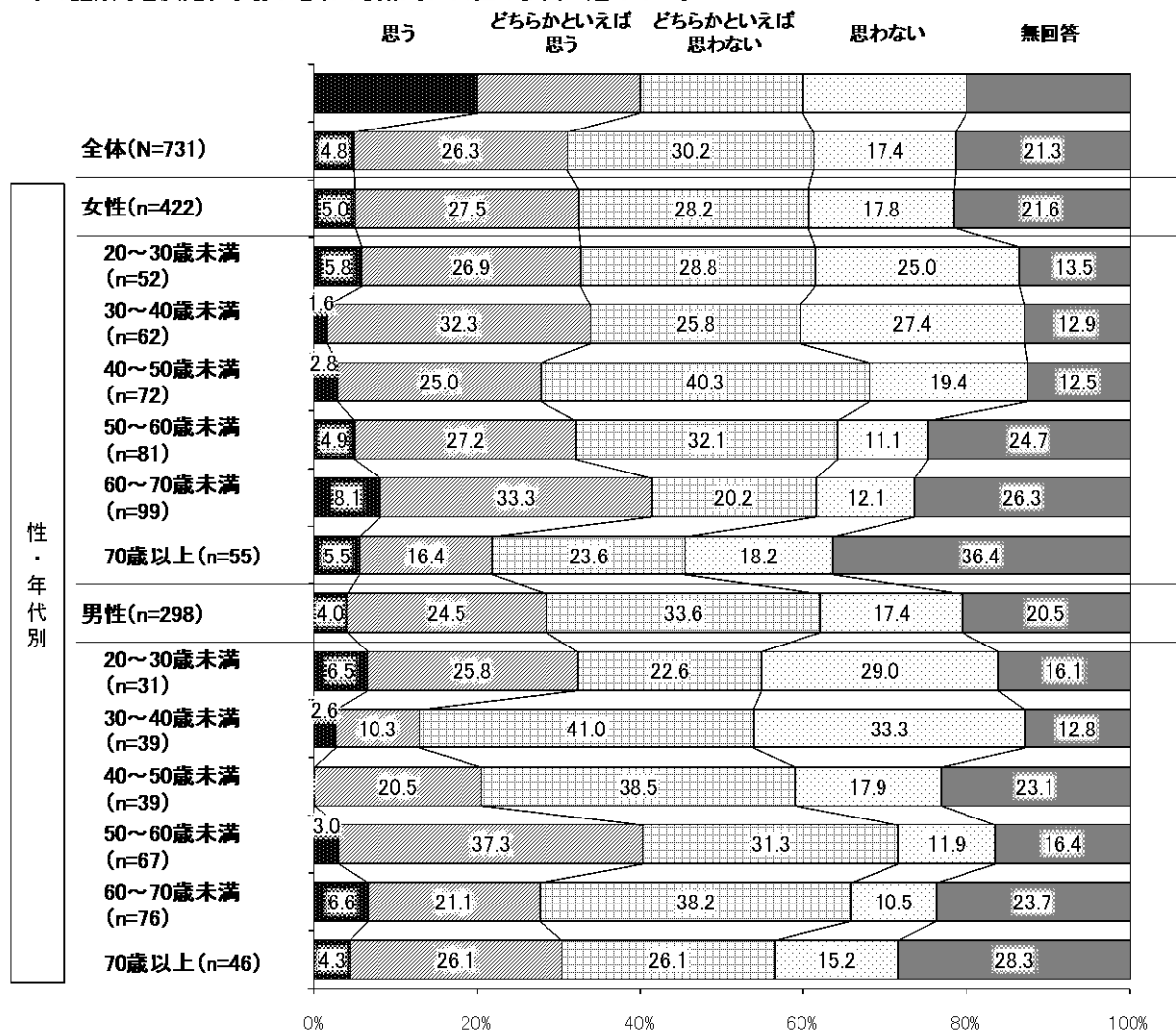
《子どもたちに対する人権教育・男女平等教育が充実している》



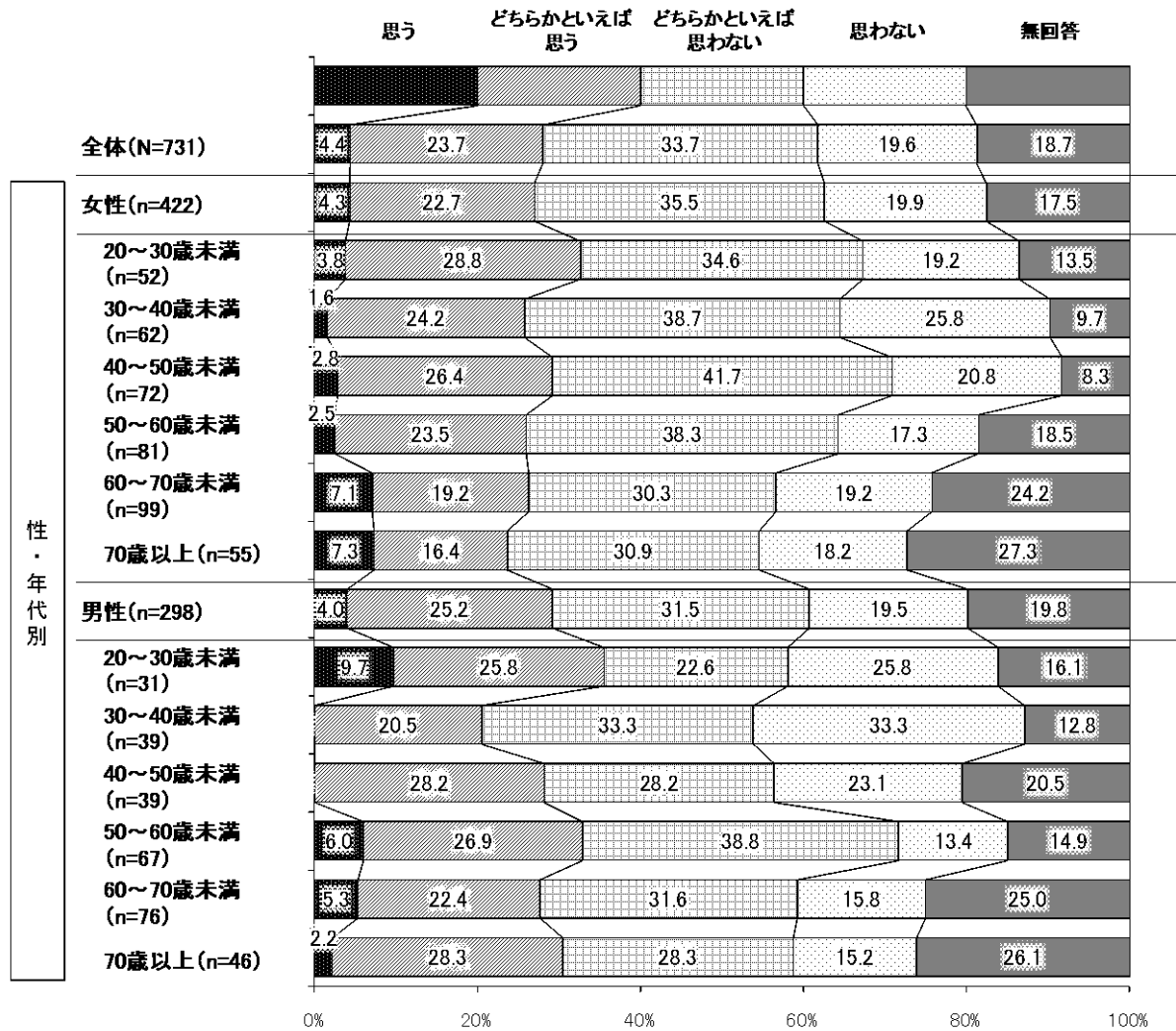
《男女共同参画社会を形成するための活動が充実している》



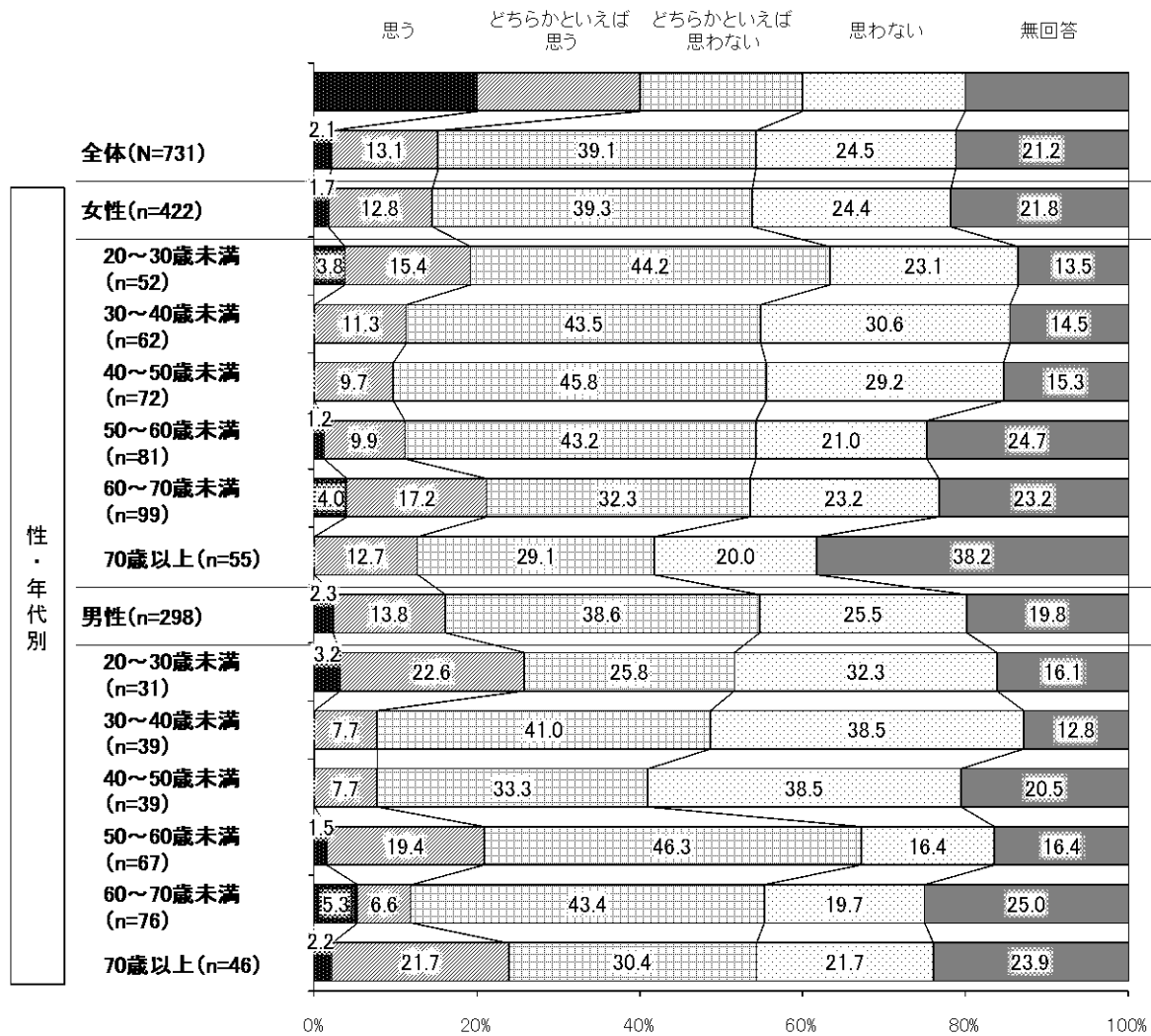
《市の施策等を決定する場や地域の役職等に女性の参画が進んでいる》



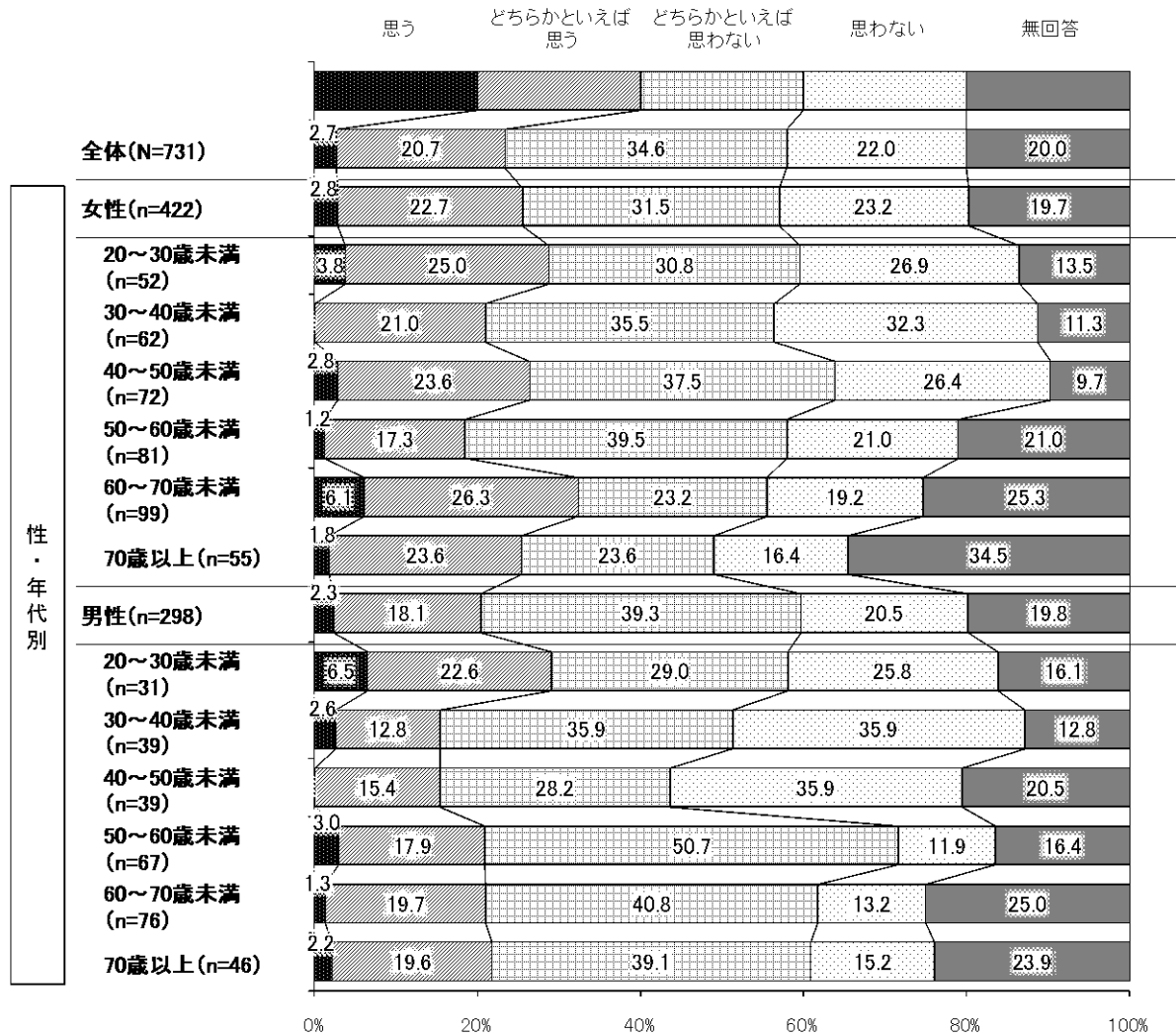
《働く場において男女が平等に扱われるようになってきている》



《自営業に従事する女性の労働条件が改善されている》



《仕事と家庭・地域生活の両立ができるようになっている》

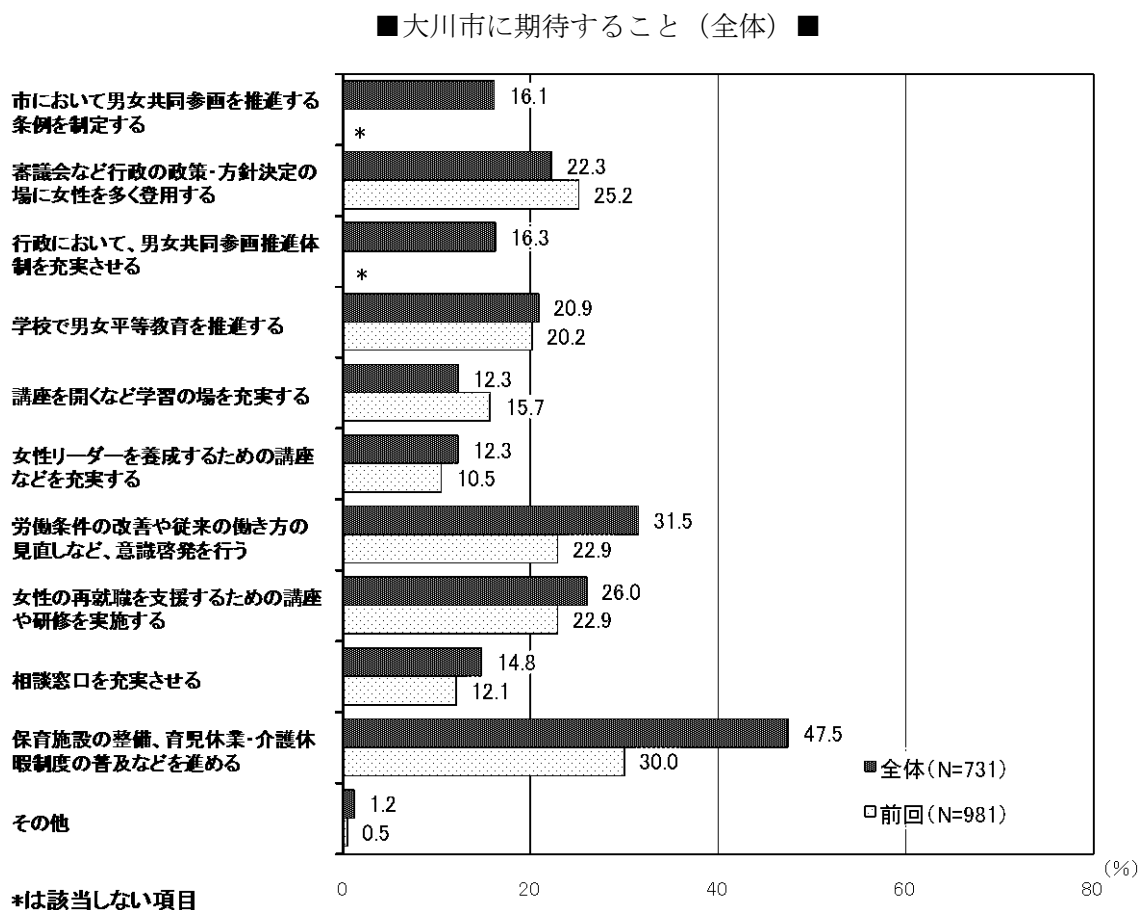


## (2) 大川市に期待すること

問 23. あなたが、男女がともにその個性と能力を発揮し、責任も分かちあう男女共同参画社会づくりに向けて大川市に期待することはどんなことですか。(○印は3つまで)

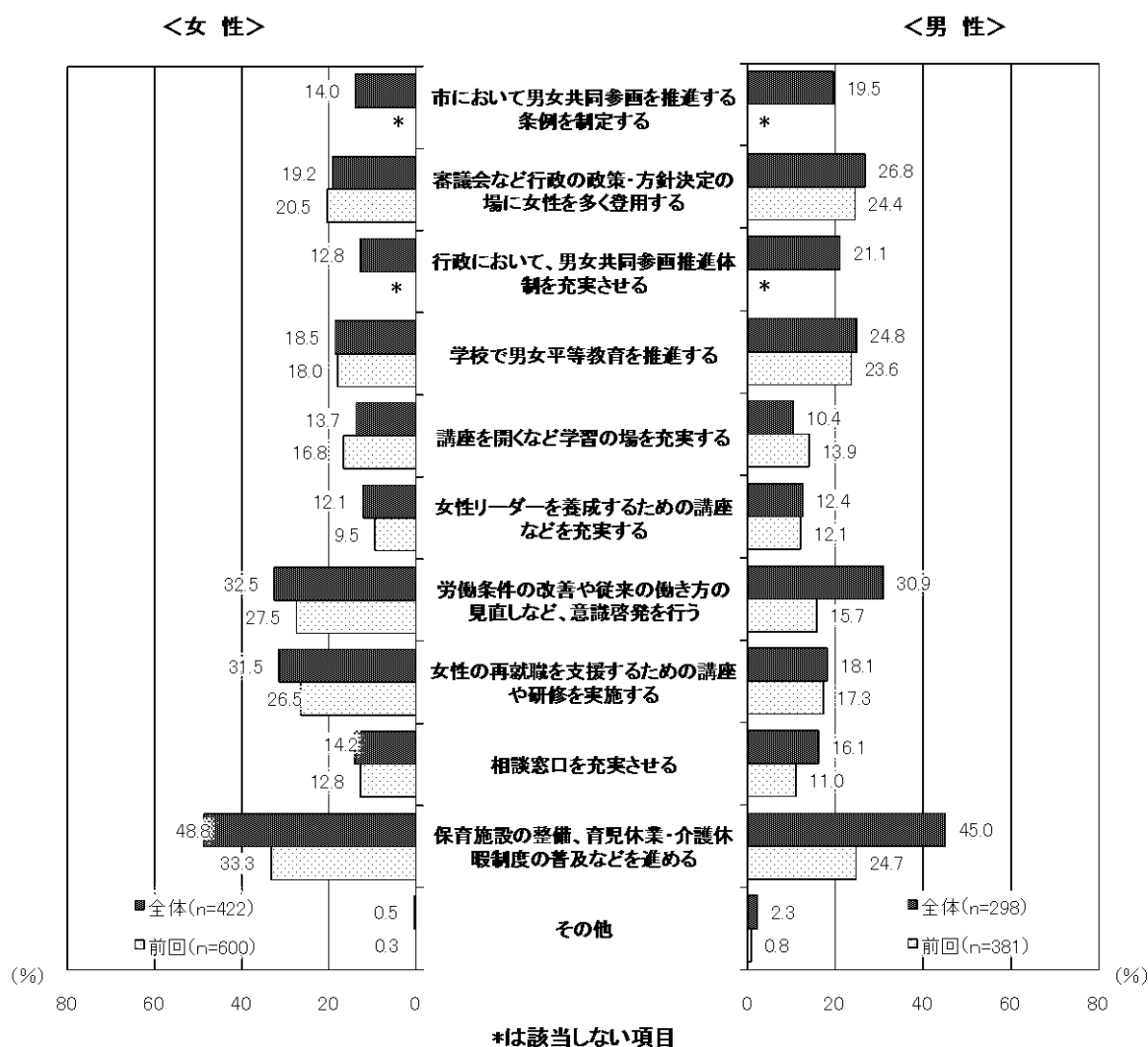
大川市に期待することについて尋ねたところ、「保育施設の整備、育児休業・介護休暇（休業）制度の普及などを進める」（47.5％）の割合が最も高く、次いで「労働条件の改善や従来の働き方の見直しなどについて意識啓発を行う」（31.5％）、「女性の再就職を支援するための講座や研修を実施する」（26.0％）の順となっている。

前回調査と比較すると、「審議会など行政の政策・方針決定の場に女性を多く登用する」、「講座を開くなど学習の場を充実する」などは前回調査を下回っているが、その他の項目はいずれも前回調査の値を上回っており、特に「保育施設の整備、育児休業・介護休暇制度の普及などを進める」では 17.5 ポイントも増加している。



性別にみると、「女性の再就職を支援するための講座や研修を実施する」の割合が女性が 31.5%なのに対して男性が 18.1%となっており、女性が男性を大きく上回っている。また男性は「行政において、男女共同参画推進体制を充実させる」が 21.1%と女性（12.8%）を大きく上回っている。

■大川市に期待すること（性別）■



性・年代別にみると、女性は「労働条件の改善や従来の働き方の見直しなど、意識啓発を行う」、「保育施設の整備、育児休業・介護休暇制度の普及などを進める」などが、概ね年代が低くなるほど、割合が高くなる傾向がみられる。また、70歳以上で「市において男女共同参画を推進する条例を制定する」が29.1%と他の年代に比べて高いのに対し、「女性の再就職を支援するための講座や研修を実施する」は7.3%と低くなっている。

一方で男性は、「市において男女共同参画を推進する条例を制定する」、「行政において、男女共同参画推進体制を充実させる」、「女性リーダーを養成するための講座などを充実する」などで、概ね年代が高くなるほど割合も高くなる傾向がみられる。

■大川市に期待すること（性・年代別）■

	サンプル数	るを市に推進する条例を制定する	く方登用する	審議会など行政の政策を多	参画推進体制を充実させ	進学校で男女平等教育を推	を講座を開くなど学習の場	るた女性リーダーを養成する	識啓発を行う	労働条件の改善や従来の	する女性の講座や研修を実施	女性の再就職を支援する	相談窓口を充実させる	な業・介護休業制度の普及	保施設の整備、育児休	その他	無回答	
全体	731	16.1	22.3	16.3	20.9	12.3	12.3	31.5	26.0	14.8	47.5	1.2	11.6					
性・年代別	女性計	422	14.0	19.2	12.8	18.5	13.7	12.1	32.5	31.5	14.2	48.8	0.5	13.0				
	20～30歳未満	52	15.4	28.8	5.8	25.0	5.8	7.7	48.1	44.2	15.4	63.5	-	5.8				
	30～40歳未満	62	19.4	16.1	9.7	17.7	12.9	14.5	43.5	35.5	11.3	64.5	-	1.6				
	40～50歳未満	72	4.2	15.3	11.1	13.9	15.3	12.5	31.9	34.7	20.8	58.3	1.4	4.2				
	50～60歳未満	81	8.6	16.0	14.8	17.3	12.3	16.0	35.8	35.8	9.9	45.7	-	14.8				
	60～70歳未満	99	13.1	19.2	17.2	18.2	20.2	6.1	22.2	30.3	12.1	33.3	-	24.2				
	70歳以上	55	29.1	23.6	12.7	21.8	10.9	18.2	20.0	7.3	18.2	38.2	1.8	21.8				
	女性・年齢無回答	1	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	男性計	298	19.5	26.8	21.1	24.8	10.4	12.4	30.9	18.1	16.1	45.0	2.3	9.4				
	20～30歳未満	31	12.9	29.0	9.7	25.8	6.5	19.4	29.0	29.0	25.8	45.2	3.2	-				
	30～40歳未満	39	15.4	25.6	17.9	33.3	-	2.6	38.5	25.6	10.3	56.4	2.6	5.1				
	40～50歳未満	39	20.5	25.6	20.5	25.6	15.4	7.7	25.6	10.3	23.1	33.3	2.6	12.8				
	50～60歳未満	67	20.9	25.4	17.9	17.9	11.9	13.4	35.8	16.4	17.9	47.8	1.5	7.5				
	60～70歳未満	76	21.1	28.9	26.3	23.7	10.5	13.2	31.6	19.7	14.5	42.1	3.9	10.5				
70歳以上	46	21.7	26.1	28.3	28.3	15.2	17.4	21.7	10.9	8.7	45.7	-	17.4					
男性・年齢無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
無回答	11	9.1	18.2	18.2	9.1	9.1	18.2	9.1	27.3	-	63.6	-	18.2					

(単位:%)